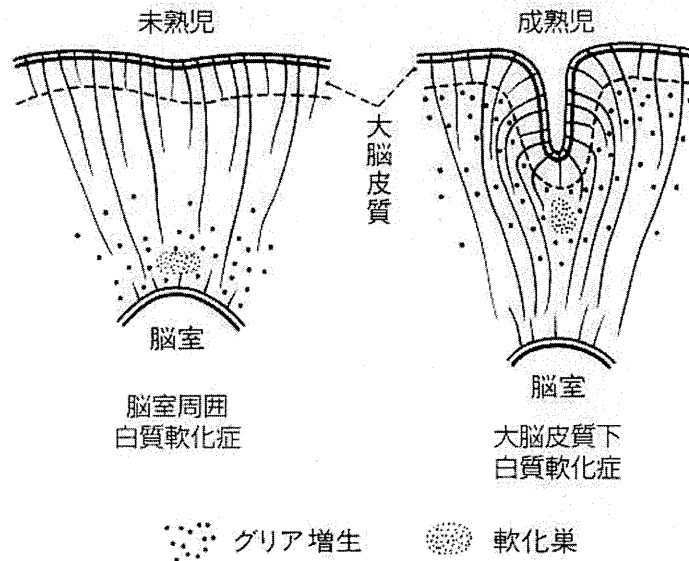


未熟児と成熟児の虚血・低酸素による障害部位



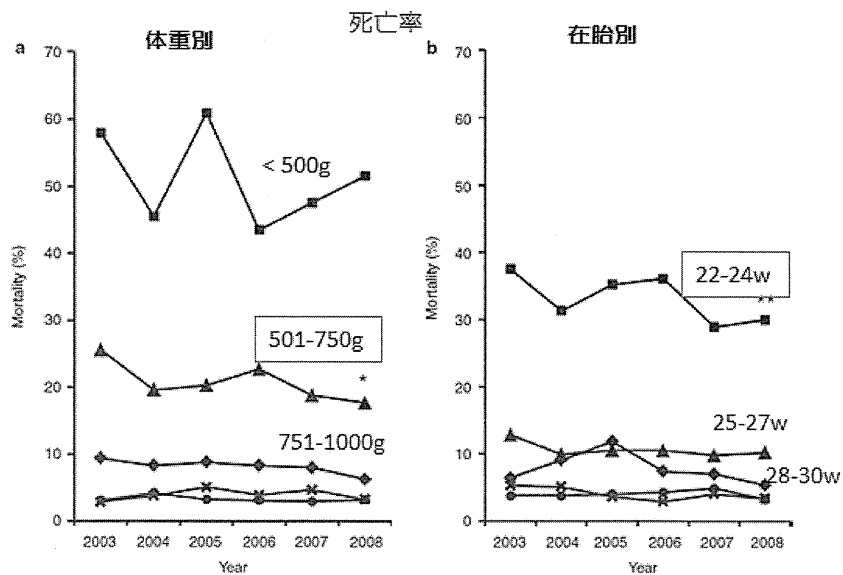
37

2013.2.3 前田博研究会

仁志田博司 新生児学入門 第3版

我が国の <1500g の治療成績 2003~2008

Kusuda 2012 Ped.res



➤いつまで発達追跡をするのか？

<1500g：9歳（小学校3年）

修正月齢

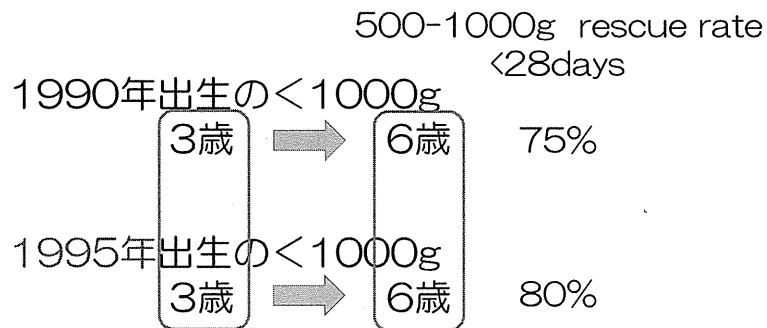
～1歳：3か月ごとのstep up

1歳半：喃語、簡単な命令の理解

2歳： 単語が増加、2語文（自己主張）

3歳： 身の周りのことができる

5年経過したら、
超低出生体重児のアウトカムは改善したのか？



1990出生超低体重児の障害

A. 1990年出生児

		6歳時判定		3歳時判定			
A	脳性麻痺	74/548	13.5%	72/548	13.1%	n.s.	
B	知能発達障害	遅滞	69/395	17.5%	53/548	13.4%	p<0.001
		境界	72/395	18.2%	38/548	9.6%	
C	視覚障害	両眼失明	12/548	2.2%	12/548	2.2%	p<0.001
		片眼失明	5/548	0.9%	4/548	0.7%	
		弱視	69/548	12.6%	27/548	4.9%	
		斜視	61/548	11.1%			
		判定不能	12/548	2.2%			
D	聴覚障害	11/548	2.0%	9/548	1.6%	n.s.	
E	てんかん	32/548	5.8%	23/548	4.2%	n.s.	
F	注意欠陥多動障害 ^{a)}	14/421	3.3%				
G	反復性呼吸器感染症	22/548	4.0%	60/548	10.9%	p<0.001	
H	喘息	41/548	7.5%	50/548	9.1%	n.s.	
I	在宅酸素療法施行児	0/548	0.0%	21/548	3.8%	p<0.001	

a) CP児74例とMR児53例を除く421例を対象とした。

2013.2.3 産科研究学会

上谷良行, 中村 肇 日児誌105, 2001

1995出生超低体重児の障害

B. 1995年出生児

		6歳時判定		3歳時判定			
A	脳性麻痺	61/394	15.5%	47/394	11.9%	n.s.	
B	知能発達障害	遅滞	80/394	20.3%	49/394	12.4%	p<0.005
		境界	74/394	18.8%	51/394	12.9%	
C	視覚障害	両眼失明	4/394	1.0%	4/394	1.0%	p<0.001
		片眼失明	4/394	1.0%	3/394	0.8%	
		弱視	41/394	10.4%	22/394	5.6%	
		斜視	29/394	7.4%			
		判定不能	4/394	1.0%			
D	聴覚障害	2/394	0.5%	4/394	1.0%	n.s.	
E	てんかん	20/394	5.1%	15/394	3.8%	n.s.	
F	注意欠陥多動障害 ^{b)}	4/292	1.4%				
G	反復性呼吸器感染症	30/394	7.6%	27/394	6.9%	n.s.	
H	喘息	42/394	10.7%	38/394	9.6%	n.s.	
I	在宅酸素療法施行児	7/394	1.8%	18/394	4.6%	p<0.05	

b) CP児61例とMR児41例を除く292例を対象とした。

2013.2.3 産科研究学会

上谷良行, 中村 肇 日児誌105, 2001

ハイリスク児フォローアップ研究会

| TOP | お問い合わせ

NEWS

① 次回研究会のお知らせ

SCHEDULE

② 健診スケジュール

DOWNLOAD

③ 健診用紙・問診票ダウンロード

④ 入会・退会の手続き

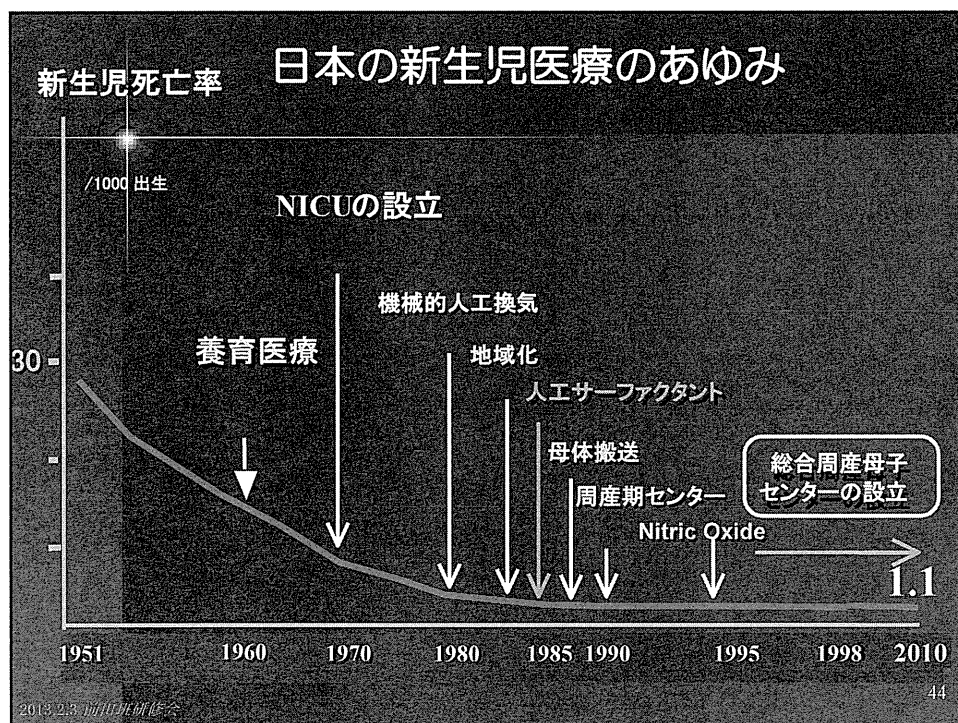
周産期医療のアウトカム

● 会長挨拶 ● 規約 ● 研究会一覧 ● 次回研究会 ● 役員名簿 ● 入退会手続き ● お勧めリンク集 ● 健診スケジュール ● ダウンロード

TOPICS 更新情報

<http://plaza.umin.ac.jp/~followup/index.html>

2010/07/22
 お勧めリンク集を更新しました。⇒ [詳細はこちら](#)
 2010/07/19
 次回研究会のお知らせを更新しました。⇒ [詳細はこちら](#)
 2010/07/19
 第23回研究会にこま多くの皆様ご参加・御参加いただき盛会に終わりました。
 ありがとうございました。



NICU入院児・母の心のケア



母親は我が子に会いにNICUに来る時どんな気持ちで
 ……足がすくまないだろうか

2013.2.3 前田研修会

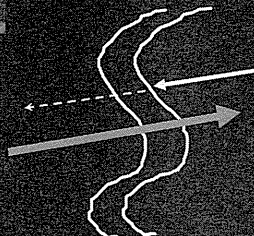
45

NICU入院後の関係



② 医療従事者に対する遠慮
 心理状態の告白・自分の考え
 (切り出しにくい?)

①
 ① 患儿 (baby)
 医師
 看護師



母 ②
 父
 祖父母など

① 病状説明・短期／長期予後
 治療に関するインフォームドコンセント
 チームナーシング

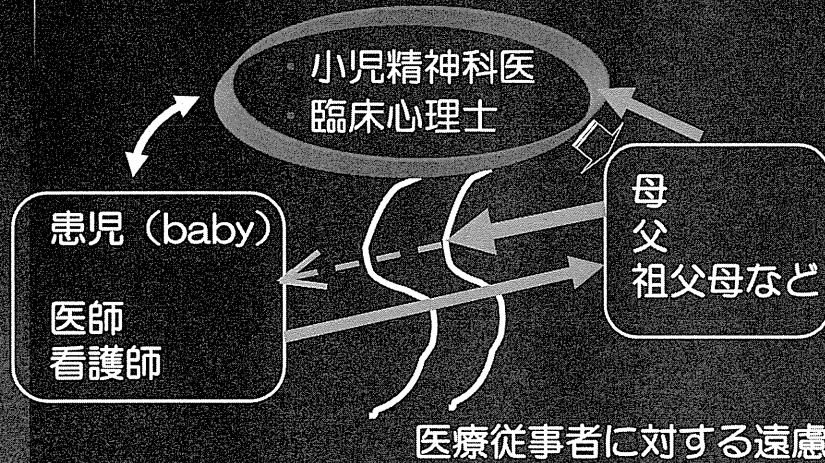


2013.2.3 前田研修会

46

患児の治療に関与しない客観的立場のスタッフ

NICUベッドサイドでの活動



2013.2.3 前田研修会

47

厚生労働省通達

2009.9

総合周産期母子医療センターでの心のケア

周産期部門で勤務する臨床心理士をおくべき。

NICU・母体胎児部門での活動と周産期臨床心理士をはじめとする多職種間の連携・交流をめざして



医師・助産師・看護師・臨床心理士・理学療法士・ME・保健師・MSW等

周産期精神保健研究会

2009.11.30 発足

2013.2.3 前田研修会

48

施設別：心理職を置いている施設数と割合

回答施設数	配置施設数	内訳		
		常勤	非常勤	
総合周産期母子センター	52	23 (44%)	17	6
地域周産期母子センター	87	27 (31%)	16	11
その他	30	11 (36%)	5	6
不明	1	1 (100%)	0	1
全体	170	62 (36%)	38	24

2006年調査

* 職種または資格 *

臨床心理士を配置 : 32施設 (86%)

その他の職種 : 5施設 (14%)

* 常勤 : 17施設 (46%)

NICU専任 : 10施設

* 兼務

小児科兼務 : 12施設 (32%)

精神科兼務 : 4施設 (11%)

リハビリ : 1施設 (3%)

その他 : 7施設 (19%)

2013.2.3 前田英明調査

49



2013.2.3 前田英明調査

50

**重症児における健康を維持する
ための身体の仕組みと運動
—理学療法の視点から—**

平井こどもリハビリテーションサービス
理学療法士 平井孝明

反省

筋力増強
神経生理学的アプローチ
マッサージ等徒手療法
運動力学的アプローチ
肺理学療法
摂食・嚥下リハ

これだけでは解決しない沢山の問題。

- ・脊柱側弯
- ・股関節脱臼
- ・顎関節脱臼
- ・胃食道逆流症
- ・誤嚥、呼吸不全、熱発
- ・過敏性を伴う全身性過緊張
- ・変形、拘縮、痛み
- ・浮腫
- ・鬱熱、冷感

・真の健康状態を維持・改善
する取り組みが出来ていた
のか？

・変形や機能の退行は防げ
ないものだったのか？

課題

発達における理学療法
知識をお子さんの見方、
評価にどう生かし、援助
の具体的アイデアをどう
提示するか？

・健康を維持する身体の
仕組みは？

・運動と身体の仕組みの
関係は？

理学療法の「理」

- ・玉を磨く
- ・肌理(きめ)をつくる
- ・筋道を立てる
- ・物事の「ことわり」

理学

人性と天理の学問



人として如何に
自然に則るか!

人間の植物機能と動物機能

植物機能(内臓系)

腸管系・血管系・腎管系。血管が入一出を司る。命の主人公はこちらであって心臓はその中心。

動物機能(体壁系)

感覚・運動・伝達。神経が入一出を司る。これは文字通り手足に過ぎない。本末の関係だが今は目につきやすい体壁系にばかり注意が注がれ、内臓系がおろそかにされている。正に本末転倒。

発達

- 系統発生
- 個体発生

人が人として30数億年掛けて分化してきた人体という構造の仕組みと生理(生きることわり)を、姿勢や運動から捉えてより良く生きるための1つの道標にする。

「身体」を通して
「心」に働きかける。